

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和元年度 第5回大野中地区まちづくり会議(全体会)				
事務局 (担当課)		大野中まちづくりセンター 電話042-741-6695(直通)				
開催日時		令和2年2月6日(木) 午後7時~午後8時20分				
開催場所		大野中公民館1階 大会議室				
出席者	委員	15人(別紙のとおり)				
	その他	0人				
	事務局	2人				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	2人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開会 2 会長あいさつ 3 議 題 (1) 大野中地区まちづくり会議会則の改正・令和2年度大野中地区まちづくり会議委員の推薦について (2) 令和2年度大野中地区まちづくり会議の日程について (3) グループ討議 4 その他 (1) 情報提供について (2) 今後の日程について 5 閉会あいさつ				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(〃 は委員の発言、 〃 は事務局の発言)

1 開会

事務局により開会した。

2 会長あいさつ

〇森会長のあいさつ

3 議 題

(1) 大野中地区まちづくり会議会則の改正・令和 2 年度大野中地区まちづくり会議委員の推薦について

事務局から説明した。

今回の会議会則の改正については、令和 2 年 4 月 1 日付けで「相模原市青少年指導員」から「相模原市青少年指導委員」に名称が変わることから、別表中の「大野中地区青少年指導員」を「大野中地区青少年指導委員」へ改正する。

なお、施行日については、令和 2 年 4 月 1 日とする。

公民館や学校関係等、持ち回りの団体にあっては、任期が 2 年となっていることから、令和 2 年度・3 年度の委員の推薦について依頼した。

《主な意見・質疑等》

〇特になし。

《結果》

原案のとおり承認された。

(2) 令和 2 年度大野中地区まちづくり会議の日程について

事務局から説明した。

会議開催予定

全体会 5 回 (4 月、6 月、10 月、12 月、2 月)

懇談会 1 回 (8 月)

《主な意見・質疑等》

〇特になし。

《結果》

原案のとおり承認された。

(3) グループ討議

第3回目のグループ討議（地域の防犯について）を行った。

《主な意見・質疑等》

A グループ

地域で取り組んでいること

青色防犯パトロールを実施している。なお、夜間の活動が効果的だと思う。

このような中、青色防犯パトロール協力員の高齢化が進み、青パトの運転について心配する声もある。

地域で出来ること

○防犯カメラを設置している自動販売機がどこにあるのか、地域で全体像を調べて把握しても良いと思う。

○隣近所のコミュニケーションが必要であり、日頃からのあいさつなど顔見知りになることが一番重要である。

地域と行政が協働で出来ること

○防犯カメラを設置などについて検討する。

・公道や駅などの公共施設などに設置する。

・地域の自治会館に設置する。

・設置するためには、活用方法や維持管理についてのルールが必要になる。

B グループ

地域で取り組んでいること

○民生委員による地域の見守り活動を実施している。

なお、「ポストの状況、雨戸の閉め切り、外灯のつけっぱなし」など外観からも見守りが可能であると考えている。

○地域ごとの防災訓練や防犯パトロールを実施している。

○青色防犯パトロールを月7回位実施している。

○年末のパトロールや小学校の登下校時の見守りを実施している。

○近所付き合い。（向う3軒両隣）

地域で出来ること

○子どもたちを地域で育てる。（コミュニティスクール）

○中学生や高校生を取り込んだ地域の事業を検討する。

○各団体に協力し、統一のビブス、腕章、ワッペンなどを身に付けて、防犯活動を行う。なお、ワッペンなどは個人も参加しやすいと思う。

地域と行政が協働で出来ること

- 防犯カメラを設置する。
- 緑道が暗いため、照明灯を LED に交換する。
- 防犯灯を設置する。

C グループ

地域で取り組んでいること

- 子ども 110 番の家を利用した事例については無いと聞いており、抑止力に繋がっていると思う。また、子ども 110 番の家については 10 年位前から実施しているが、10 年前と現在では子どもたちや家庭を取り巻く環境は変化しているので、現状に合った取り組みが今後必要になると考えている。

子ども 110 番の家事業の協力者に対し、地域で起きている事件などの情報が伝わっていないと思う。地域の事件件数や状況などの情報を提供するような仕組みがあればよいと思う。

地域で出来ること

- 防犯等に係るマップの作成。
- 地域の横の繋がり。

地域と行政が協働で出来ること

- 自治会と小学校の横の連携を取りながら、行政との繋がりを図ることが大事である。
- 地域には多くの団体があり各々活動をしているが、他の団体の活動について知らないことも多くあり、情報共有をしていないと感じている。
このような中、今回のテーマのような防犯に関しては、各団体で共有できる部分もあると思うので、地域の団体が情報を共有し一丸となって課題に取り組むとともに、行政と協働で出来ることがあれば提案をしていくなど、地域の一体感が図られれば良いと思う。
- 防犯灯や防犯カメラを活用する。

《結果》

上記の意見を視野に入れ、役員会で協議しながら報告書（案）を作成することとした。なお、その結果を次回の会議で報告することで承認を得た。

4 その他

(1) 情報提供について

事務局から次のとおり周知した。

地区の主な行事

- ・大野中地区交通安全教室

令和2年2月8日(土)午前10時～(会場:大野小学校)

○その他、情報提供などについて各団体に伺った。

- ・青少年健全育成協議会主催「情報交換会」女子大生による「落語でサギ防止！」

令和2年2月15日(土)午前10時～(会場:大野中公民館 大会議室)

- ・大野台公民館まつり

令和2年3月7日(土)午前10時～、8日(日)午前9時～

(会場:大野台公民館)

(2) 今後の日程について

事務局から次のとおり周知した。

- ・第1回大野中地区まちづくり会議(全体会)

令和2年4月9日(木)午後7時～(会場:大野中公民館 大会議室)

《主な意見・質疑等》

特になし

5 閉会あいさつ

○山梨副会長のあいさつにより閉会した。

以上

大野中地区まちづくり会議委員出欠席名簿

（まちづくり会議委員の役職：会長、副会長）

No	推薦団体名	役職等	氏名	出欠席
1	大野中地区自治会連合会	会長	森 逸雄	出席
2	大野中地区社会福祉協議会	会長	内藤 勝二	出席
3	大沼公民館	館長	山梨 薫	出席
4	大野中地区商店会	代表	田村 小次郎	出席
5	大野中地区民生委員児童委員協議会	会長	堤 道子	出席
6	大野中地区老人クラブ連合会	会長	臼倉 昭夫	出席
7	大野中地区自治会連合会	副会長	細谷 剛	出席
8	大野中地区自治会連合会	副会長	川島 光子	出席
9	大野中地区自治会連合会	副会長	大浦 一人司	欠席
10	大野中公民館	館長	大久保 宗俊	出席
11	大野台公民館	館長	高安 祥介	出席
12	大野中地区子ども会育成連絡協議会	代表	大谷 喜一郎	出席
13	大野中地区青少年指導員	代表	道司 ゆかり	出席
14	大野中地区スポーツ推進委員	代表	笠井 俊弘	欠席
15	大野中地区小学校PTA	代表	村井 廣幸	出席
16	大野中地区中学校PTA	代表	中村 彩子	欠席
17	大野中地区健康づくり普及員	代表	三浦 益美	出席
18	大野中地区ボランティアグループ	代表	本田 清子	欠席
19	大野中地区防犯協会	代表	成嶋 淳介	欠席
20	大野中地区交通安全母の会	代表	細金 昭子	出席
21	大野中地区連合自主防災隊	代表	澁谷 勇	欠席
22	相模原消防団南方面隊第3分団	代表	義澤 彰	欠席
23	大野中地区企業（大野台事業所協議会）	代表	中村 千恵	欠席
24	大野中地区地域包括支援センター	代表	柴木 由佳	欠席